

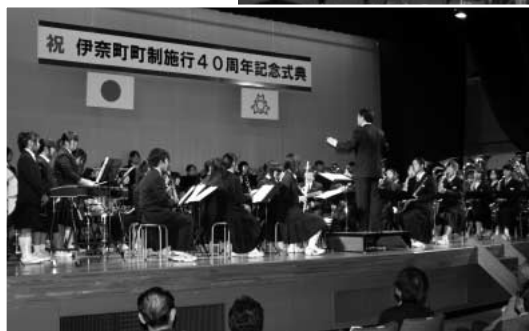
カメラ日記

町制施行40周年記念式典 アトラクション

10月31日、総合センターで町制施行40周年記念式典を挙行了しました。

式典終了後、町内3中学校の吹奏楽部（写真：下）と伊奈学園総合高等学校吹奏楽部（写真：上）によるアトラクションが行われました。

3中学校の吹奏楽部は、バレエ音楽「シルビア」より「パッカスの行進」を、そして伊奈学園総合高等学校の吹奏学部は、「カーペンターズ・フォーエバー」や「ヤングマン」などのヒットメドレーを演奏し、会場を大いに沸かせました。



第6回綾瀬川クリーン大作戦



綾瀬川を清らかな川によみがえらせようと、10月17日、「第6回綾瀬川クリーン大作戦」が行われました。

今回は、昨年を上回る166名のボランティアの方々にご参加いただき、620kgものごみを回収することができました。

回収したごみの中には、自転車やタイヤ、テレビ台など、不法投棄されたものも見受けられ、参加者の皆様のご協力により引き上げていただきました。

今後もふるさとの川「綾瀬川」の美化にご協力をお願いします。

バドミントン教室



10月28日から8回にわたり、ふれあい活動センター（ゆめくる）で行われているバドミントン教室。取材にお邪魔した11月11日は第3回目で、ドロップショットやスマッシュの練習をしていました。

託児を行っているこの教室は、子育て中のお母さん方にも好評で、初めてお子さんを預けたという参加者からは、「ママ友とお茶を飲みに行ったり、息抜きはしているけれども、スポーツをしたいと思っていたので、子どもを預かってもらえてうれしい。また、ストレスを発散できていいですね」という声がかれました。

第8回AI♡犬フェスティバル



10月23日（土）、上尾市上平公園で第8回AI♡犬フェスティバルが開催されました。愛犬と一緒に参加できるしつけ方教室のほか、犬の譲渡会やハムスター、ウサギ等の小動物とのふれあい広場、訓練された犬たちが障害物を次々とこなしていくアジリティショーなどが行われ、多くの人でにぎわいました。

児童館 親子いもほり会



秋晴れとなった10月23日、蔵屋敷西公園近くのいもほり体験農場で、児童館主催の親子いもほり会が行われ、108名、32組の親子が参加しました。

大きく育ったサツマイモを掘り起こすたびに、子どもたちも大人たちも歓声を上げていました。また、袋いっぱいサツマイモを収穫し、お母さんに自慢げに見せるお子さんの姿も見られました。



商工フェア



子どもたちの作品展示



犯罪アナリスト
梅本正行さんによる防犯講演会



絵手紙体験コーナー



フリーマーケット



諏訪久保遺跡出土品展

第63回伊奈町総合文化祭

11月6日・7日の2日間にわたって、総合センターをメイン会場に伊奈中学校、図書館、JAあだち野伊奈支店で、第63回伊奈町総合文化祭が開催されました。

各団体の作品展示や発表会、農産物共進会、生涯学習体験コーナー、諏訪久保遺跡出土品展、フリーマーケット、商工フェアなどが催され、多くの人でにぎわいました。

7日に総合センター大ホールで行われた防犯講演会では、テレビでもご活躍中の犯罪アナリスト・梅本正行さんを講師にお迎えし、「安全・安心 地域の力で守ろう、わが町」と題して講演をしていただきました。

梅本さんは「犯罪を少なくするためには、犯罪者を寄せつけない環境をつくるのが大切。『うちは大丈夫』ではなく、しっかりと防犯意識を持ってほしい」と話し、実際に起こった事件を基に、防犯パトロール時に注意する点や防犯対策等についてアドバイスをいただきました。

町制施行40周年記念 伊奈備前守忠次公没後400年記念事業 忠次シンポジウム



10月31日、総合センター大ホールで、伊奈町商工会主催による「忠次シンポジウム」が開催されました。

和泉清司さん（高崎経済大学特任教授）が「忠次公の功績と現代経済社会へのかかわり」と題して基調講演を行い、江戸時代に忠次が新田開発などの治水事業に貢献したことや幕府財政の確立に貢献した功績などを紹介しました。

また、パネルディスカッションでは、伊奈氏の子孫である伊奈健二さんや川口市伊奈サミットの会会長の平田修一さん、茨城県旧伊奈町（現つくばみらい市）町史編さん担当の木村明夫さん、元伊奈町史監修者の倉田隆さん、伊奈町商工会会長の東守さんが登壇し、忠次公の功績を町おこしにどう生かすか、意見が交わされました。

出張！なんでも鑑定団 in 埼玉・伊奈



11月13日、総合センター大ホールで人気テレビ番組「開運！なんでも鑑定団」のコーナー「出張！なんでも鑑定団 in 埼玉・伊奈」の収録が行われました。これは、町制施行40周年を記念して、伊奈町商工会が主催したもので、収録にあたりお宝を募集したところ、232点もの鑑定依頼があったとのこと。

選考の結果、6組の方が、伊万里焼の大皿や油絵、おもちゃなど、各自自慢のお宝を鑑定してもらいました。